



樹人舎

<学校HP>

【学校教育目標】背振を愛し、進んで学ぶ、たくましい子どもの育成

【小規模特認校】神埼市内のどこからでも通えます。

【コミュニティスクール】「地域とともにある学校」2年目（令和6年度～）

第5号 令和7年6月12日

神埼市立背振中学校

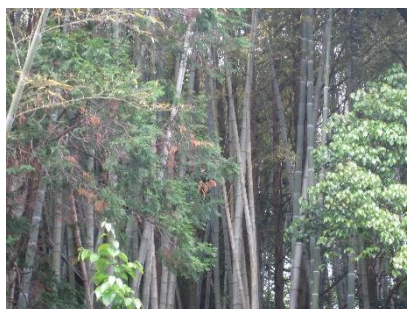
文責 校長 澁谷



竹のように・・・

筍（たけのこ）ごはんのおいしい時期となりました。朝の全校集会で竹について話をしました。以下はその内容の一部です。

竹は伸びるときには1日で1mも伸びるそうです。竹の中身は割ってみると空洞です。非常に割れやすそうです。しかし、雪が覆いかぶさろうが、強風が吹こうが、ザワワとは揺れますが、折れません。これは竹のつくり「節」があることが原因のようです。節が硬くしっかりしていることで、中が空洞でも割れにくく、衝撃や重みにも耐え、しなやかにたわむそうです。人生の中で節目節目を大切にと言われますが、本校生徒も成長の過程で「節目」を大切にすることで、竹のようにしなやかで強い人になってほしいものです。中体連、中国からの訪問団来校など学校生活の節目になりそうなのが、これからはたくさんあります。失敗も成功も、いいこともわるいことも節目です。「節ありて、竹強し」です。



生徒会活動で花の苗植えを行いました



背振学園の皆さんとともに生徒会活動の一環で、花の苗植えをしてフラワーボッドを作りました。ペゴニアが美しい花をたくさん咲かせてくれています。背振学園の皆様、ご来校、そして、本校生徒との交流苗植え、

ありがとうございました。

小中連携授業研究会を行いました



職員の教科指導力の向上を目指し、校内研究を行っています。小中連携を根底に据え、互いの授業を見合って批評し、高めあっています。今年度第1回目の授業研究会は、教務主任の〇〇指導教諭による3年生の理科のイオンの学習でした。塩化水素の電気分解を行い、それぞれの極に発生する

気体の性質を調べました。小学校の先生方にも参観に来ていただきました。

